



(写真①)『工具を使ってDIY体験』の様子 (写真②) 栄一翁とも関連が深い『藍染』でオリジナル手ぬぐいを作る参加者 (写真③) 埼玉縣信用金庫職員が『銀行のしくみ』について小学生に解説する様子

8月18日・深谷公民館
おしごと体験で経済の仕組みを学ぶ！

『渋沢栄一ひとりづくりカレッジ』の一環として、小中学生がおしごと体験を通じて、道徳とチャレンジ精神を育みながら経済の仕組みを学ぶイベント『おしごとフェスタ 2022～渋沢栄一にならえ～』が開催され、『銀行のしくみ体験』や『藍染体験』、『消防士体験』、『ドローン操作体験』など全11種類の体験が行われました。

各おしごと体験に参加した子どもたちには、イベント内でのみ使用可能な通貨『藍』が支給され、獲得した『藍』を支払う体験メニューを通じて、『仕事』と『お金』という経済の仕組みを楽しみながら学びました。



左上から時計回りに(写真①②) 倒壊した家屋などからの救出救助訓練の様子 (写真③) 消防団による遠距離送水放水訓練 (写真④) 逃げ遅れた人を屋上から救出する想定で行われた防災ヘリ救出訓練 (写真⑤⑥) 地域住民による消火器を使った初期消火訓練、天ぷら火災の初期消火訓練



8月29日・深谷小学校

新学期のスタートをふっかちゃんが応援

深谷小学校では、2学期スタートにあたり児童を応援するため、市イメージキャラクター『ふっかちゃん』が登校する児童をお出迎えしました。かわいらしい姿で出迎えるふっかちゃんの姿に子どもたちは元気をもらっていました。



9月14日・川本南小学校

『重忠公ふっかちゃん』の田んぼアートが完成！

5月に田植えを行った『重忠公ふっかちゃん』の田んぼアートが完成し、記念撮影が行われました。デザインを考案し、田植えから成長を見守ってきた5年生はイメージどおりの出来栄に大喜びでした。



▲地震体験車で揺れを体験する来場者



▲ミニ消防車搭乗体験を楽しむ子どもたち

9月3日・深谷ビッグタートル・仙元山公園
もしもの災害に備える！
深谷市総合防災訓練

令和4年度深谷市総合防災訓練では、地震による被害を想定した18の訓練が実施され、関係機関、各団体、地域住民などが災害時の連携を確認しました。参加者は、真剣な面持ちで実践を想定しながら取り組みました。

また、会場内では、防災フェアとして自衛隊や警察車両などの展示のほか、地震体験車による地震体験なども行われ、来場者は普段はなかなかできない体験などを通じて、災害の恐ろしさや日ごろからの備えについて理解を深めました。